

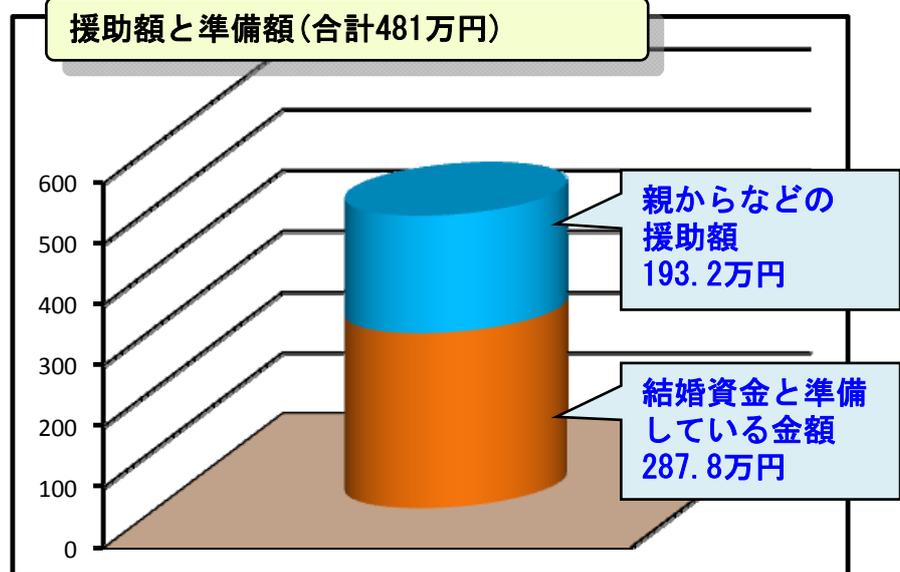
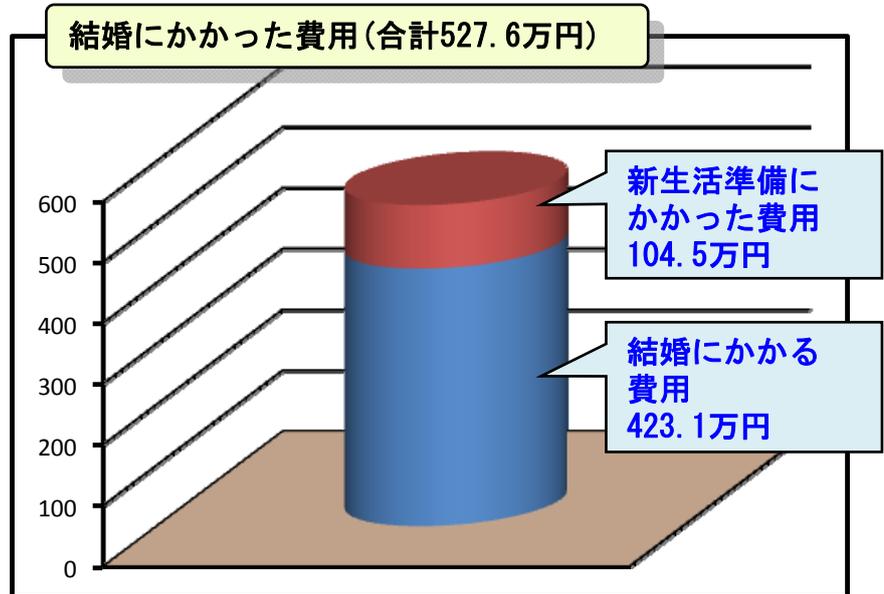
今月号は「揺りかごから墓場」までのいろいろなライフステージデータを載せました。各ライフステージの資金を事前に準備し、豊かな生活を築く参考にしてください。



結婚に関する費用はいくらかかるのでしょうか?



データだと結婚のために準備しているお金だけでは結婚関連費用に50万円ぐらい足りないんですね。



「新生活準備にかかった費用」「結婚にかかる費用」「親からのなどの援助額」「結婚資金と準備している金額」のデータはリクルート『ゼクシィ』結婚のデータより



Q

出産から子育てに関する費用はいくらかかるのでしょうか？



A

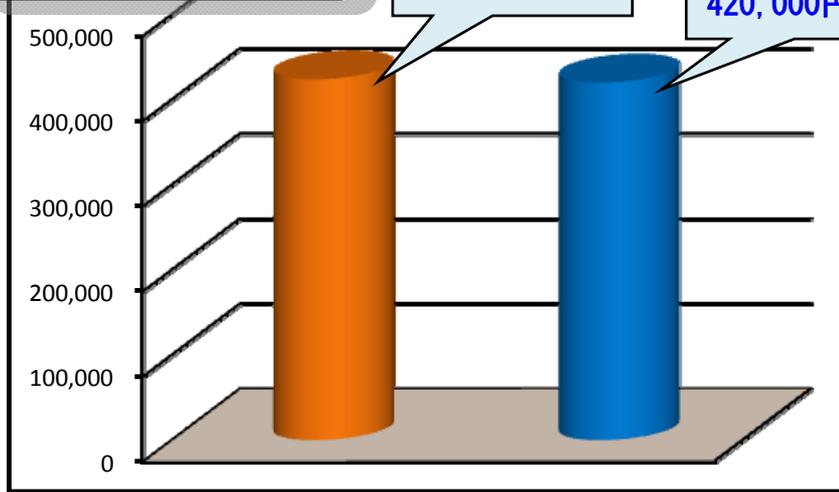
出産費用は健康保険の出産一時金でカバーできるけど、子育て費用は月7万円～9万円も掛かるなんて……。

子育て費用って意外にかかるんですね。

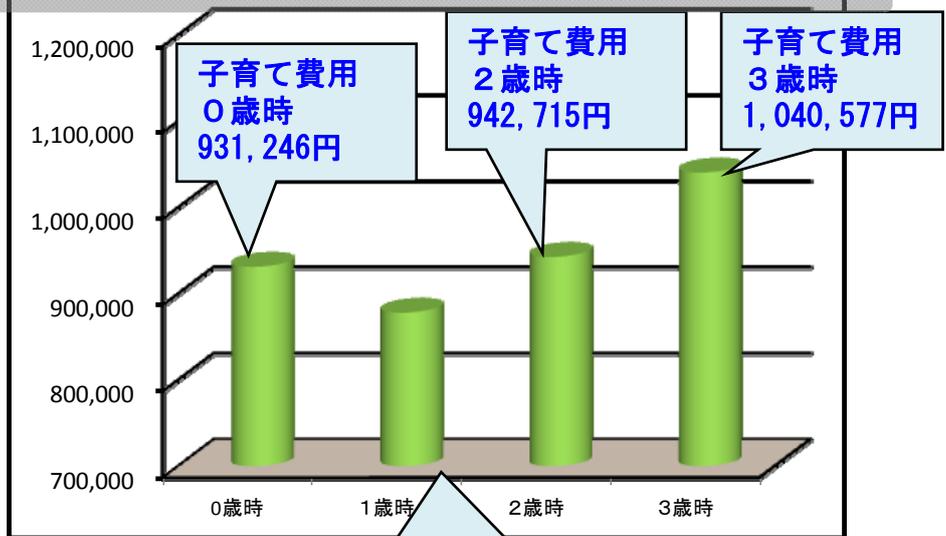
出産費用  
約42.3万円。  
健康保険からの受給金  
42万円

出産にかかる  
分娩入院費用  
423,957円

国民健康保険、  
健康保険の  
出産一時金  
420,000円



子育てに関する費用(0歳～4歳まで合計約380万円)



子育て費用 1歳時 878,040円

「出産に関する費用」は「厚生労働科学研究費補助金・厚生労働科学特別研究事業」による。「分娩に関する費用」「子育て費用」は内閣府「子育て費用に関する調査」より

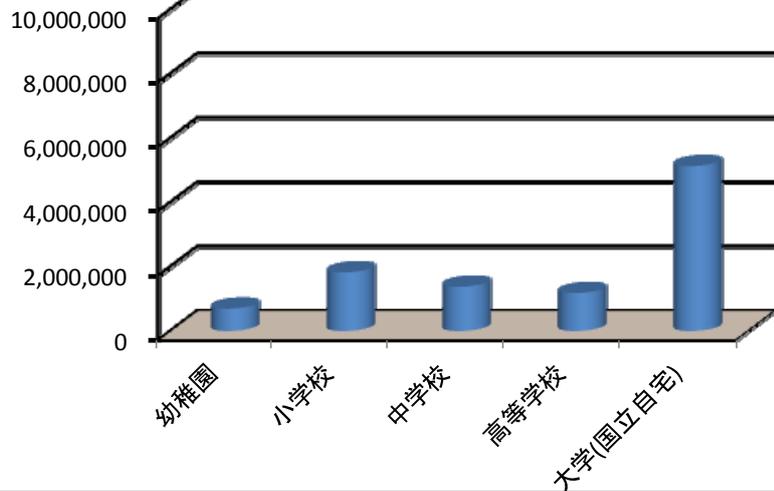


教育費に関する費用はいくらかかるのでしょうか？

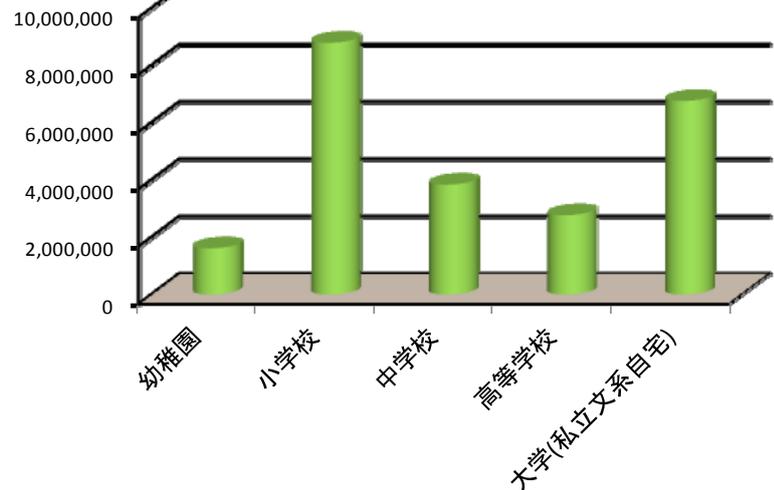


教育費はかかるとわかかっていても、いざデータを知ると、公立で1,000万円、私立で2,000万円以上。その時になって用意できる金額でないから事前に準備しておかないと……。

教育費・公立（幼稚園から大学まで約1,020万円）



教育費・私立（幼稚園から大学まで約2,376万円）



公立		私立	
幼稚園	695,760	幼稚園	1,612,554
小学校	1,824,558	小学校	8,791,938
中学校	1,378,533	中学校	3,836,070
高等学校	1,180,392	高等学校	2,768,148
大学(国立自宅)	5,130,000	大学(私立文系自宅)	6,760,600

公立、私立の幼稚園から高等学校までは文部科学省「子供の学習費調査」。大学は「セールス手帖社」のデータより

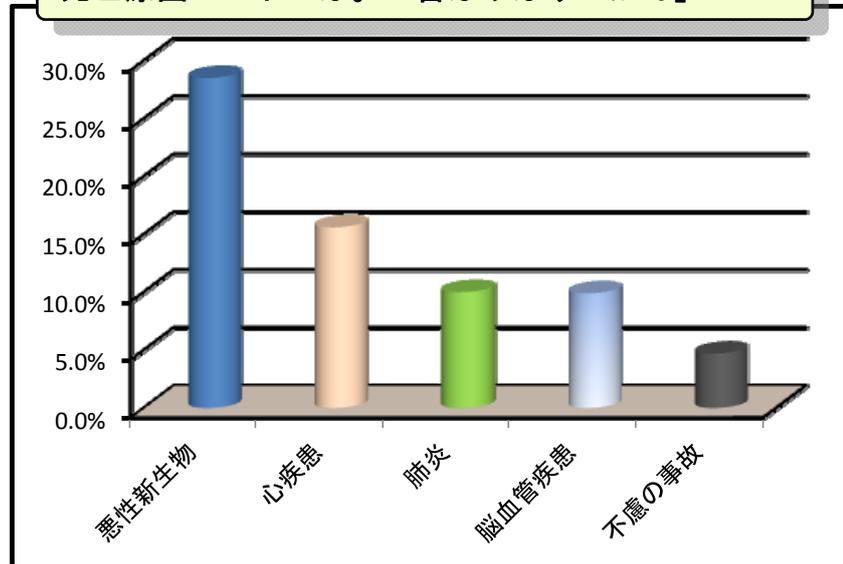


死亡の原因は何？ 葬儀・お墓に関する費用はいくらかかるのでしょうか？

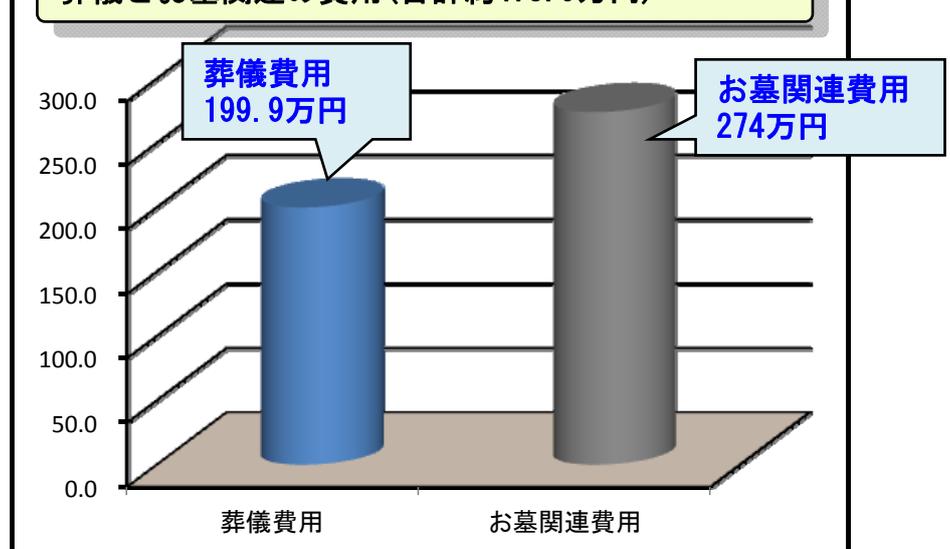


がんは2人に1人が罹患するというとおり、死亡原因のベスト1はやっぱりがん…。そして、データによると葬儀費用とお墓の関連費用を合計すると約500万円弱。一生涯保障する生命保険で終末費用をカバーするのが普通のやり方かな……。

死亡原因ベスト5は。一番はやはり「がん」



葬儀とお墓関連の費用(合計約473.9万円)



死亡原因は厚生労働省「人口動態調査」。葬儀費用、お墓関連費用は日本消費者協会「葬儀のアンケート」より。作成には公益財団法人生命保険文化センター『ライフプラン情報ブック』を参考にしました。